

先端研究委員会

平成27年度事業報告

1. 日耳鼻理事および当委員会メンバーを対象にアンケート調査を行い、日耳鼻として今後重点的に推進すべき研究課題を抽出し、理事会に報告した。その結果、理事会の諮問を受け、下記の2項目を日耳鼻学術講演会や専門医講習会の企画として提案した。
 - (1) 認知症予防に向けた高齢者難聴の早期診断システムと治療法の構築
 - (2) 高齢者嚥下障害の簡易型診断・治療システムの構築

2. 下記の医師主導治験について、責任医師から説明を受け、意見を交換した。
 - (1) 「内転型痙攣性発声障害に対するチタンブリッジを用いた甲状軟骨形成術2型による治療」
 - (2) 「新構造の振動子を用いた世界初の軟骨伝導による補聴器の開発」
 - (3) 「難治性内リンパ水腫疾患に対する中耳加圧治療－新型鼓膜マッサージ機の臨床研究－」

3. 独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）から専門家の推薦依頼を受け、候補者を理事会に推薦した。